

### 小学校の沿革

明治五年学制頒布により私塾を以て小学校に代用  
 同十年私塾を廃し大村古来の二ヶ村に小学校創設  
 同十一年二校を廃し金田村に聯合校を指定し安養寺  
 を以て校舎に充つ  
 同十七年金田高等小学校と改称  
 同十九年横断小学校と改称  
 同二十二年栄郷常小学校と改称  
 同二十六年栄郷常高等小学校と改称  
 同三十六年現在の位置に新築 建坪二四七坪  
 大正三年五十坪増築  
 昭和二年二階建一八〇坪増築  
 同十六年栄国民学校と改稱  
 同二十二年学制改革により栄小学校となり現在に至る。  
 明治四十二年以来送り出した卒業生実に二千五百余  
 皆今日栄村の隆盛を築いた人たちと思えばその素地を  
 培ってくれたこの学び舎こそ、本村文化の中心であり  
 村発展の原動力でありましょう。

根本 養三

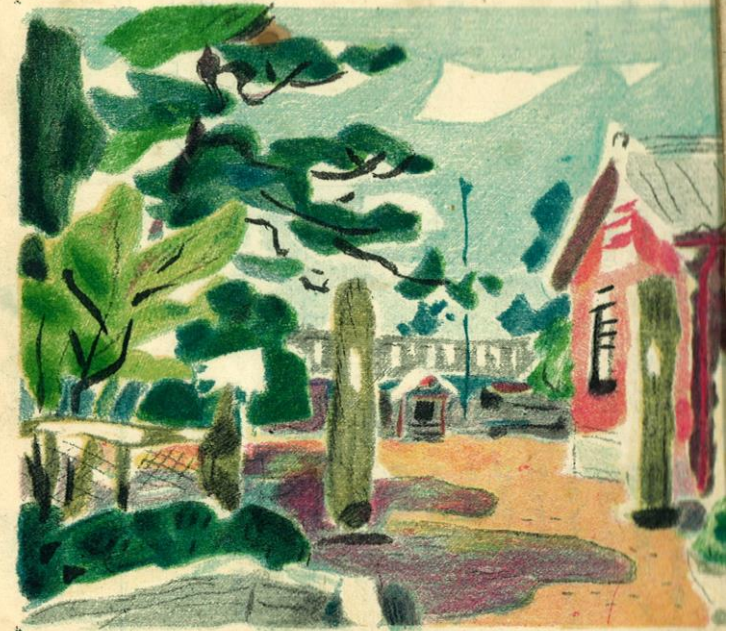
### 目次

表紙、村の学校 題字	米小教頭 鷹巢 清 村会議長 岡田 節二
扉 学校の沿革	米小学校長 根本 養三
中学校教育について 修学旅行について 本校教育と今後の問題 良書紹介	児童とスポーツ 一五 学力低下とその指導 一六 PTA会員の皆様へ 一九 今年の子供会 二〇 お手依いのしつけ 二〇
漫画本の問題 お母様方へ 人づくり 勉強ざらい	貯金高調 二二 進学生をお持ちの 父兄方へ 二二 職業家庭科について 二三 学校図書館について 二五

# さかえ

の沿革

八月号 教育特輯



栄村公民館

資料提供：花開孚夫氏（つくば市金田）  
 編集：木村 滋

# 中学校教育について

中学校 猪俣 三郎

## (一) 教育村栄村



もう二十年以上も昔の事ですが、私達が附属小学校の教生実習を終えて、地方の小学校參觀に出た事を思い出しました。第一日は土浦小学校を見て土浦に泊り、翌日は栄小学校を參觀したのでした。時の校長の長谷川先生から、学校経営について、お話を聞いた事を今もおぼえています。その時柯故この二校を參觀したのか、今考えてみると町の学校として土浦小学校農村小学校として栄小学校が優等校として選ばれた事と思います。

学校を卒業してから八年許り下大塚村小学校に勤めていました。霞ヶ浦の湖をいの小さな村ですが、教育に対して非常に熱心で、すぐれた人材がたくさん出ておりました。この村も教育村として自他共にみとめておりました。そして郡内では栄と下大津とが教育村であるといわれそんな村に勤めていることを、私かに誇

としていたのでした。

栄村が柯故教育村として輝く伝統をもっているかという事は、もう村の方々のよく御承知の通りであります。その理由の一つは、村の方々が教育に対して非常に熱心で理解があつた為であると思います。教育のためならばとすべてを捨て、支援を惜しまなかつたからだと思います。又先生の方でもほんとうに身身的に教育に専念された為であると思います。その頃勿論PTAという組織はありませんでしたが、父母と先生とがほんとうに協力して、とゆつとゆつに子供を教育するという事は、教育の鉄則であると思います。本校は昨年県の実験学校となり、本年度は第二年度の経営に当たっていますが、本村の先覚者の方々のきづかれた貴い伝統を守りつゞけ、村の方々の御支援と御協力を得て、出来得る限りの努力をしている次第でございますので、今後共よろしくお願い致します。

## (二) 新しい中学校

新制中学校が発足してから四年目になります。もうどなたも新制中学校については御承知の通りであります。もう一度考へなほしてみたいと思います。根本

から考えないと正しい判断が下されないと思うからで  
す。

(2) 先づ旧制の中学と比較してみたいと思います。第一に保護者は旧制中学に於ては、大へん広い範囲にわたり各級の保護者から成つて居るのです。第二に生徒について見ても、旧制中学では大体中級以上の才能をもつて居ました。しかし新制中学では生徒の能力は、きわめて広い範囲にわたつて居ます。或る中学校で中学一年の知能検査をしたところ、知能の相違は七年と十ヶ月だつたそうです。即ち学年は中学一年でも、知能の程度は小学校の二年生の五月程度の生徒もいるかと思つと、中学三年の四月程度のすぐれた生徒もいるのです。第三に旧制中学では生徒は大体上級学校を志望した。ところが新制中学ではまろくである。ある生徒は大学まで進めようとしているし、ある者はすぐ就職を希望している。そしてその就職業も実に様々である。この様に考へてくると旧制中学と新制中学とは、全くちがつた学校であることがわかりになると思ひます。学力が低下したのではないか、という批判は大いに反省しなくてはならない事ですが、旧制中学校と

同じ考えの上に立つことは無理であります。どんなに教えよう、どんなに勉強させようとあせつても、才能にめぐまれない生徒が相当に居るのです。しかも一人一人の生徒に、或程度の満足を与えようとして指導しているのですから、中学校の教育は最もむずかしい教育なのです。

将来の進路について、上級学校に志望する生徒のためには、その志望を達成出来るよう出来る限りの努力はいたしますが、それにだけ全精力を傾けて中学校だけで実務につく生徒を忘れてはなりません。私はどの生徒も同じように温い眼でみてやりたいと思つて居ます。

もう中学生は二里や二里半は通える。昔は眞鶴まで歩つて通つたのだから——こういつて、村へ中学をおかないで組合立中学校を建てた。ところがその中学校へ通うためめい／＼の家庭で自転車を買つた。しかし家庭によつては自転車はなく買つてやることも出来なかつた。こんな足代、帰宅がおそいといつては心配する苦勞、こんなことを考へ合せると目村へ中学校を立てるのであつたと悔いた村もありました。私は将来は

組合立中学校に進むことがよいと思つています。しかし一長一短を件うものですから、よく吟味して悔いを残さないようにしなければならぬと思つています。あまり通学距離が遠いことは、選抜された特別の生徒なら心配はありませんが、大衆教育である新制中学校では無理だと思つています。

中学校では國語の先生とか数学の先生とか科目担任になつていきます。しかし教育という事はたゞ知識を教えるのではなく、結局人間を教育するのが目当でありますから、学級担任の先生が中心となつて、生活の指導に当る事になつていきます。これは旧制中学のように國語の先生は國語だけで他の科目は教えないという事とはちがつて、学級担任の先生はその学級を出来るだけ多く教えるという方針をとつております。大きい中学に於ては、旧制中学のような科目担任制が強い所もあるようです。それにも勿論特色はあります。しかし新制中学校の生徒は青年前期に当り最も精神の動搖しやすい時期でありますから、学級担任の先生が生徒の一人一人をよくみつめ、正しい愛情と生徒を思う眞情から、一人一人に徹するやう指導してやりたいと願つて

います。こうすることによつてとゆすれば動搖し易いこの時期を正しく歩み、人間としての基盤が出来ると信じています。この事も本校位の学校に於ては実施出来ませんが、あまり大きい学校では困難と思つて、尚申し上げたい事はありますが、紙面の都合上次回にゆづります。それからPTAの会長さんや本校職員の方担任して申上げました点御高覧の上よろしく御協力下さるやうお願い致します。

### 修学旅行について

中学校 栗橋 三男

毎年のことながら夏休みが終り二学期になると、三年生は修学旅行のためのしさうれしさを夢にえがき教室中にいろいろの話題をまきこんで参ります。

叔本年度も学校側としましては下記の如き計画で旅行を実施する予定であります故これに対する保護者各位の御意向を承りたいと考えて居ります。

- 一、期日 九月下旬或は十月月上旬 一泊二日
- 二、場所 栃木県日光方面
- 三、目的 日光の自然観察と社会厂史上の学習

#### 四、参加者 中学三年生全員

#### 五、方法 バス或は汽車

(一)バス：栄村発午前三時 日光着午前八時、本年の三年生は日光方面に全く行つて居りませんので見学の時間を多くとるにはバスの方がよいとも考へられます。バス二台 一人当り四〇〇円位の負担となります。

(二)汽車：栄村発四時三〇分國鉄バスにて土浦駅に到り五時三六分にて東京へ、東武線乗車 日光着が正午近くとなります。汽車賃は二五〇円位の宿泊：毎年の定宿なる菊富士旅館にとまります。料金は三〇〇円位で、米七合を用意します。

(三)帰校：第二日午後十二時までに帰校します。

六、費用(自動車)計一〇〇〇円(汽車)計九〇〇円

バス	四〇〇円	汽車	二五〇円
宿泊料	三〇〇円	宿泊料	三〇〇円
雑費	三〇〇円	雑費	三五〇円

七、バス汽車等いずれも長所短所が時節柄あると思われ、御意見をお寄せ下さい。尚特別の服装等つからず実費で全員参加できる様御工夫戴きたい。



### 本校の教育と今後の問題

小学校 根本 養三

◆はじめに 戦後に於けるわが国の教育は、あらゆる分野に亘つて劇期的な大変革が断行され、所謂新らしい教育として再出発したのでした。が当時の社会情勢の混乱によりその前途に幾多の障害が積み重なつていたのであります。今日漸く立直りを見せ軌道に乗つたとはいへ、学力低下の問題、道徳教育の問題或は青少年の不良化問題等大きな社会問題となつて居る現状であります。さて本校に於ける実態はどうであらうか。

◆本校の実態——子ども姿 本校の子どもの姿は終戦直後一時異常状態を示したものの、直ぐに立直り現在では心身共に明るく健康な子どもであると言へます。また農村としては比較的あかぬけがして居る言へます。とも言えます。しかしその反面や、もすると華美に流れ、仕事にあき易く、体裁を飾るというきらいはないでしょうか。協力的態度が欠けているということも、大いに反省する必要があります。 学力低下の問題

題については他日に譲りますが、基礎になる力は、劣ると思います。

2次に学校ではどんな子どもを育てようとするか。次の五つをあげてみました。(1)健康で明るい子ども、(2)よく働く子ども、(3)民主的に協力出来る子ども、(4)基礎能力のもつた子ども、(5)情操の豊かな子どもであります。

3こうした子どもを育てるのにどんな計画を立てたか。この点は先々月号にその要点を述べましたので省略します。

4さてこうした教育活動を営むのに学校の環境はどうであらうか。先ず施設の面では普通教室以外は職員室を模倣した図書館があるばかりで非常に窮乏であります。運動場は御承知のように狭くて折角の運動設備の充分活用する事が出来ないばかりか大手も振れないという現状であります。その他の設備は逐次整備されてきてまして私達はこれらを最も効果的に活用して、教育の実績をあげるよう日々精進しております。「今の教育は金がかかつてやり切れない」ということをよく耳にしますが、昔のように教科書とノートと鉛筆だけ

の教育とは違い「なすことによつて学ぶ」という今後の教育では、いろいろのことを実際に体験させることによつて真に身についた知識技能態度を得させるのであつて、どうしても数多くの設備が要求されるのであります。私たちは校舎はボロであつても中に於ける教育活動は常に清気凛冽とした楽しい学校でありたいと急願しております。

5次に今後の教育では学校と家庭と社会との一体となつた環境が望ましいのでありまして、この点本校の現状は、教育村としての名に恥じず、村当局を初め一般父兄の御協力は私達の深く敬意をさ、げているところであります。教育予算の計上 P.T.A 子供会後援会の動き等他村に比しその優位を誇つております。

◆さて今後に残された問題は何でありましょうか  
第一に私たち直接現場にあつて、指導する者の旺盛なる研究意欲の昂揚と、熱い教育愛にもえてひたむきな精進をすることあります。本年は辛夷験学校として、県の指定をうけ、研究に特別の便宜を与えられたことは誠に有難いことです。第二に校地校舎の問題があります。これは非常に大きな問題でありますので、早急

に解決は困難かと思ひますが、協議会の如きものを

つて可及的速やかに問題解決促進の態勢を整えられるよう切望致します。最後に子供に対する父兄の理解を一層高めたいと言ふことです。今や子どもも憲法によつて基本的人権を認められ、また児童憲章にはすべての子どもは、その生活を愛護されなければならぬと規定されております。昔のように子どもを親の私有物視する考へから、あの子どもも皆社会の子どもとして社会全体の責任に於て護られなければなりません。自分の子どもだけよい子にしようとしてその子供の環境に悪い子がいたので決してわが子はかりよい子になることは出来ないであります。世の親たち誰もがすべての子どもを、わが子のように温かい気持ちで見護つていつたらどんなにか子供たちは幸福でしょう。皆様の深い御理解を願ひます。

## 良書紹介

鈴木道太著 国土社発行 定価二〇〇円

「親と教師への子どもへの抗議」

家庭の朕という点で、お母様方にも読み易く身近な問題を教える本である。是非御一読をおすすめします。土浦の書店にあります。



## 漫画本の問題

小学校 渡辺 信雄

子供たちの間に最も行きわたつてゐる読物は、教科書と学習書とを除くならば、先づ漫画本であると考えられる。現在の漫画本はかんばしくないと思ふ。何故かんばしくないかと言ふことは限られた紙面の關係上さておき、我々、そして父兄の皆様のとるべき態度は如何にあるべきかについて考えてみたいと思ふ。

子どもたちと漫画本との間には必然的なつながりがある。我々はそれをはつきりと認めて、漫画本の生産と消費の面を改善することに、積極的努力をかためるべきである。今日のやうな内容の漫画本が、今日のようなばらんを見せると言うなりゆきは、これまでの無関心と放任とがもたらしたものであることをしんげんに反省しなくてはならない。

漫画本の生産面への直接的な協力は殆んど期待できないとして、その消費面に、積極的に関与することは十分に可能である。それは勿論、漫画本をとりあげてしまふと言つた否定的な態度をとるのでなく、両親

幼稚園の教師も一請に漫画本を読み、子どもが徐々に漫画本の段階からゆけだしてくるよう指導すると言う線にそうべきものである。たゞ、こごをくりかえしたり、禁止を言いわたりするだけでは、なんの実効もあがらないばかりか、かえつて漫画本にたんできる傾向に拍車をかけるばかりで、遂に、いわゆる漫画的心理をめぐいがたく身につけてしまつた子ども、軽はくで表面的で、白い夢におぼれがちな子どもをつくる結果となる。たとへ最も困つた内容の漫画本にしては我々はやはり読ませておきながら、子ども自身によつておのづから批判的な眼がひらかれてくるようにするための、大人の立場からの協力をつづけていくことにしたい。

## お母様方へ

小学校 近藤清子

「社会科の本にひものというのが出ていましたが、家の子は知らないですよ、それで魚やさんにもないの」でたのんで持つて来て賣いました」とある子供のお母さんから伺つて心嬉しく感じました。

昔中國の孟子の母は、子供の教育のために自分の住居を三度移したという話があります。これは今叫ばれている教育のために必要な環境をよくするための母としての心づかいの表れでありましょう。

環境をどとのえるといふことは、大きくいえばそれ自体教育です。先日おPTAの方が大勢を災天下に学校の奉仕作業をして下さいました。この愛情のこめつた整備された環境にあつて子供達はスグくと伸びて行くことでしょう。父兄の方にお願ひ致しますことは二の氣持で、子供達に勉強するという環境を作つて下さいといふことです。

子供はお話をきく事を非常に喜びます。又本を見る事も好きです。殊に低学年の子供は同じ話でも何べんもき、たがります。同じ本でも何べんも見ます。学習のあまり振はない子供でも休み時間等に一心に絵本をみ、文をよゆうとしています。しかし残念な事に私の学級の図書は極く僅かなので三十五人の子供に一冊当りない仕未です。お母様方、先ず毎日の食事によつて栄養を身えると同じように一冊でも多くの本を身へて下さい。と共に学級文庫の充実に御協力願ひます。

(18)



## 人づくり

中学校 市村 芳男

「完全なる教育を子女に残すは、遺産中の最良のものなり」と。又南州翁は「児孫のために美田を買はず」と言われた。洵に味うべき言葉だと思ひます。親が苦勞して財を山と蓄えましては、子孫が道楽しては、却つて國家社会を毒してしまひます。立派な「人」が出来たら立派な政治も學問も、宗教も、財宝も自ら生れるのです。それをどうして「人」を作る事をおろそかにするのでしよう。「人」を作ることは、やはりなおしが出来ません。時をにがしては、二度とめぐつて来ないのです。その人づくりの仕事は、家庭と学校と社会の三つが協力せねばならぬのですが、中でも家庭は教育の源である」と思ひます。特に母の力は偉大なものがあると思ひます。人間の一生を支配しますには、自然、社会、友人、家庭、学校、教師等、いろいろなものがあるが影響致しますからえらいお母さまの子供、必ずえらいとは限りませんが少くとも偉人の母は偉人

です。子供のよしあしは、多くお母様と並行している様です。これは二十余年沢山の子供に接し痛切に感じている点であります。親の無理解なため随分と教育がこわされます。学校参観日に学校では種々と準備をしてお待ちをしても実には僅かな父兄の参観者しか見えな

い。家の子はどうせ成績が悪いのだから学校へ行つても先生から注意を受けたり成績が悪かつたりして恥かしいから、といつて出掛けて来ないので。問題のある子程成績の悪い程、参観日をまつまでもなく教師と協力してその原因を研究して「人」づくりに眞剣にならなくては、子供が可愛そうではありませんか。成績の悪い原因が視力が原因であつたり、蛔虫が原因であつたり、家庭の生活上に原因があつたり、必ずどこかに原因がひそんでゐるので。教師と父兄の協力で原因が発見されその対策が眞剣に考えられてゆくのが子供の幸福のために果すべき親の責任ではないかと思ひます。事件に直面してあつてたり進学を目前にしてあつて、相談したり、泥縄式では子供が可愛そうです。ローマは一日にしてならずとか、人づくり、は促成栽培式では出来ません。教師を鞭撻する位に眞剣に

考へて人づくりをしなければならぬと、  
根なし草の様な國民が出来てしまふのではないかと  
思います。親以上の子供、教師以上の子供、現代人以上  
の子供を作る為に、親も、教師も、社会も子供を尊  
重してゆきたいのです。こゝにPTA本来の使命が  
あると存じます。八月八日にPTAの委員が砂場の作  
成に、清の清掃に炎天のもとに汗を流された姿こそ親  
の無言の教訓と申せましょう。この様な村の雰囲気  
が学校の生徒児童のみでなく、村の発展の源泉にな  
ることと思います。糞の事がよく問題になるのですが  
、糞の中心は家庭にある事は誰しも認めるところであ  
ります。然し友人の影響も非常に大きいものです。全  
校生徒中一人の悪い子が居りますと相当数の、子供が  
悪化させられます。子は白紙と同じですから、よくも  
悪くもなります。普通の家庭で悪い子になるのは、放任  
と言目的愛情が主な原因の様です。どんな悪い友人  
と遊んでも悪化しない子に育てる事は、なかなか困難  
な事ですが、その根本は正しい愛情と幼児からの躾に  
あると思います。自分も人の子の親として躾のむずか  
しい事をしみじみと感じています。親賢が子賢を教育

するのには、横に歩くのは、みつとぬないから、正直に  
歩け、と教えて自分はやつぱり横に歩いて来たという  
語がありますが、この語でも深く考えさせられるので  
はありませんか。躾は道理をわきまえない幼児から実  
に大切です。躾けるには、子の行動に対してその場そ  
の場で賞め又は罰して如何なる行動が喜ばれ、如何な  
る行為が叱られるかを知らせ、前に経験した事に出あ  
つた場合には無意識の中に正しい行動がとれるやうな  
習慣をつけ、次第に成長して行くにつれて、道理を教  
え、納得した躾をあたえ、更に道徳的判断の基礎にな  
る、道徳的知識を与え、その実行の原動力として、宗  
教心を養つてゆく事が大切ではないかと思ひます。  
然し道徳的判断が直ちに実行されるには、習慣と宗  
教心が原動力になるのではないかと思ひます。可哀ら  
しいもみじの様な手を合せて、祖父母と神佛に礼拝す  
る無心な幼児の行動から、やがて不動の精神が生れる  
ものと思ひます。こゝで宗教についてお互に深く考え  
儀式的な宗教から家庭の日常生活に、いかに宗教が  
ほしいと思ひます。私は戦地で病氣と薬の洗礼を受  
け、生死の線に立たされて始めて、死に直面して神佛

(10)

を念ずるのではなく、日常生活に神佛を敬いおそれる  
心が大切ではないかと思ひます。親たる者、師たるも  
のが宗教に根ざしている教育でなければ、眞の教育は  
出来ないのではないかと考えています。罪を恐れず、  
罰をおそれる生活から、罰を恐れず神を恐れる人間に  
なる事を目標としない限り躾の問題は解決しないと思  
います。今年の夏休みの中の子供達の生活が、昨年と  
比べて如何でしょうか。私は「ひいき目」からしれな  
いが、子供達の生活に、自主性と計画性が昨年度より  
は伸びて来た様に思はれます。その原因は種々ありま  
すが、その一つに子供会の発達があると思ひます。  
子供会の誕生してより三年目の今年、教師も父兄も  
子供達も、子供会の在り方が理解されてきたからだと  
思ひます。遊びを出発点として、自主性をゆとにし  
小さな子供の社会を作らせ、ゆいゆいが仲間の一人と  
して生活するうちに社会生活の在り方を身につけられ  
てゆく様にさせる目的で生まれたものが子供会であり  
ます。この会に適当な指導者がつき、親達や一般社会  
人も側面からこれを援助し、子供の生活環境を整えて  
やるといつたゆき方が現在の世想の中で新しい社会

人を育て、ゆくための、戸外生活指導としては、最も  
望ましい方法ではないかと思ひます。今年各部落毎  
に子供会が分会から金として独立して立派な後援会も  
発足し、各部落の実情に即して活発に活動してゐる有  
様に深い感銘と期待を持ちました。父兄の皆さんは感  
心させられた点、多々ある事と思ひます。子供会後援  
会員として協力を賜はれた方は、必らずや子  
供達の生活を見直された事と思ひます。大人は子供を  
大変理解している様で理解してないゆのです。自分  
達の子供の目を思い出して下さい。多忙で子供達と遊  
べない父兄の皆さん。子供会には、皆さんの子供の頃  
の思い出話でも、村の伝説でも話してあげて日頃の大人  
と、子供の間の溝を埋めてあげて、更に理解あるお  
父さん、お母さんになつてあげてください。各部落が  
こうした雰囲気になつてこそ、子供は素直に、すくす  
くとのび、小理屈をこねない子供達になるでしょう。  
良いお父さん、良いお母さん、姉さん、兄さんの思い  
出を子供達の頭にうんとつめて下さい。次に子供達の  
勉強は如何でしょう。自分達の学校時代と違つて、今  
の子供等は、読めない、書けない、計算力がない、困

つたものだとどの父兄からも申されず、私道教師も困つたものだと思つています。「新しい教育では、生活上の問題を処理する能力が大切で、読み、書き、計算は未端で心配にはならない」と、若し答えた人があつたとしたら私は反対します。生活上の問題を処理する能力、勿論大切な教育の目標には間違いありません。然し生活上の問題を解決するには、道具が必要で、読む事、書くこと、話すこと、聞くこと、計算することは生活上の道具ではないでしょうか。箱を削るのに用いる方法だけ教えても鎌をあたえずには稲は刈れないと同様に、読み、書き、そろばんは大切な道具です。立派な道具があつてこそ立派な仕事も出来るのではないのでしょうか。生活上の問題解決の第一歩は、解決のきざである読み、書き、計算力の基礎教科の学習が大切だと思ひます。同時にまたその道具を用いて仕事の仕方を教える事も大切だと思ひます。即ち生活上の問題解決の能力をつけることも大切な目標となります。過去の教育が道具ばかりあたえて、道具の用い方、仕事の仕方を教へなかつたため、論語読みの論語知らずと言つた諺まで生れたのではないかと思ひます。

次にこの道具のあたえ方ですが、弊校までの道具のあたえ方の多くはどの仕事にどの道具をどの様に用いるかを知らせないで、数多くの道具だけ与えられたと言つた型の教育であつたと思ひます。さて道具はあるが、道具の用い方と仕事のやり方が分らないではまごまごする。そこに又、学校の教育が社会に出て、さつぱり役に立たないという非難が起つたと思ひます。暗記注入教育の欠陥だと思ひます。道具を得るにしては、仕事を覚えて、この仕事をするには、どの様な道具が必要か、又不足な道具はどうして手に入れたらよいか、又、この仕事を仕上げるには今までの道具をどの様に改良したら、更に能率が上がるかといった型に教育するのが、新しい教育の方法ではないかと思ひます。そこに自主的学習態度が強調されるのです。教科書の暗記より、自学の方法、態度を体得する事が尊ばれる所以であります。

日本人は在学中は非常によく勉強するが、卒業後は読書をしなないと外国人に批評されたため、過去の教育が教師中心で、注入、暗記が主な方法であつたからではなからうかと思ひます。

皆さんの多大の御寄附で充実し学校図書館は、自ら学び、自ら解決してゆく学習態度を身につけ、更に卒業の後までも、生活上の諸問題を、自らの方法で解決する態度が、日常の生活に浸透して、民主社会の望ましい人間像である自主性が養はれてゆくものと思ひます。

今年度第一学期に、特に男性の学習態度が自主的になつてきたと、七月号で申し上げましたが、その陰には図書館の力が大変よい影響をあたえています。尚学校図書館の充実のために、諸費節約されて御寄附下される本村の方々に、私共は深い敬意を捧げています。私は新制中学校発足以来、中学校のみに在任しています。が、新制中学校の性格が理解されるにつれて、五学級位の中学校では、中学校の使命を達成するには、非常な困難がある様になります。一人の教師が三四科目を担当したり、一日六時間も授

他町村同様年輩の若同志の切磋たく磨かせたい年令の子供達です。昔栄村の高等科に他町村の者が入学して、お互に切磋たく磨いた結果は如何でしたでしょうか。この解決策は、三ヶ村位の組合立中学校の建設にあると思ひます。

斯くして小学校の校舎問題も、又運動場問題も解決してゆくと思ひます。実際問題としては財政的に、又組合立建設のための政治的な面に、容易ならぬ問題があると思ひます。然し國家百年の計は、人を作るにありを思い、形だけの独立国でなく、なみである國民を作る教育を思えば、必らず実現出来ると思ひます。

要は、「完全なる教育を子女に残すは、遺産中の最良のものなり」この言葉の理解の如何にあると思ひます。

随分と大言壮語し恥かしい限りであり、ゆつと具体的に申し上げたいのですが、紙面の都合で後日機会がありましたら発表したいと思ひます。

担当科  
目の深い研究も、立派な教授の方法も生れませんが、又小中同居して、伸び伸びした運動も満足に出来ない狭い運動場で、活力のあふれている、青年前期の子供達の教育が満足に出来ましようか





運営の仕方は、児童会の役員を中心として自主的な働きと併せ先生を相談役として常に、常任役員は児童の幸福のため企画し計画し常任委員会をもちます。またまいった課題は各学級に知らせ各学級はその議題を中心にして学級会を開いて協議会に代表を送ります。代表によつて活発な討議が開始され決定した事項は早速各部に連絡され執行されます。実に民主的の学校運営の重視される一端でありますまいか。

## 学校図書館について

小学校 桜井 光

学校図書館と言うのは学校の中につくられて、一つには教室の延長であり、更に教室で学んだことに対して、生徒みずから考えて種々の疑問を持ち自分で勉強の欲望を起した時、みずから直接図書によつてその回答を得やうとした時に役立つ図書館である。

恐らく今後の教育は、それが民主的になればなるほどと生徒児童がみずからの疑問に於て、自分から学ぶということを経験が寧ろ助けるといふ形になつて行くので

優秀な教師として、生徒児童を育くも乳母の役目をもつものと考えられます。

かく考える時に図書館のもつ重要性は更に際々増進されなくてはならない。英國では即ち一八九九年に小学校のすべては図書館をもつたのである。しかし日本では図書館をもつ学校は少ない、悲しい事実である。

この点については種々の難問題があるけれども、早く充実した学校図書館が出来て、教師と生徒が共に手を取り合つて共通の疑問を追求するという、微笑ましい姿が一日も早く到来することを祈るものである。

## 児童とスポーツ

小学校 倉田 利夫

若い活動盛りのものは何か一杯の活動をしてみたい衝動にかられる、若しこの活動が阻止せられると他にそのはけ口を見出さうとするものである。じつとしていられない気持、力の限りをつくして自己を試し且つ表現してみたい欲求は、若人々のもつ一般的性質であつてそこに若い人々の特長をみる事が出来るので

-(16)-

ある。学生生活の中心は学問であるといふことが一般の常識である。しかし、終日たゆみなく続けることが出来るものではない。この様な生活は絶えず強制されたり、続ける事を余義なくされると、いつかは飽和状態が現はれると生徒は殆んど本能的に新しい刺激を求めて、この飽和状態を打ち破らうとするものである。これらは毎日の課業の間の休憩時間や試験の後の生徒の活動に於てみることが出来る。僅か十分か二十分に足りない休憩時間にスポーツをむさぼるように求めるのは誰しも知つてゐることである。又試験勉強に熱中した者が試験が終るとその結果がどうであらうと今まで気がかりになつて常に被奪の胸裡に一種の圧迫を受けながら而もそれを我慢していたスポーツ衝動がせきを切つたようにほとばしり出て一度にとつと運動場にあふれ出る光景をしばしば見るのである。スポーツはかくして短時間のうちに過剰のエネルギーを喪失せしめ他の悪質の娯楽に転換せんとする意欲を減少せしめるので却つて適当なスポーツ活動が生徒の学習生活を落ちつける役割をもつものである。



## 学力低下とその指導

中学校 野口 有三

新教育が叫ばれ実践されてから、既に五ヶ年を経過しましたが、それについて幾つかの形体をつくり上げては問題とし、今その反省と批判をしなければならぬ立場に置かれてゐるのであります。

それには種々様々な問題があると思ひますが、この度は学力低下の問題とその指導について考えて見たいと思ひます。

最近巷に聞く声に「これほどの字が読めない」。或は「新聞も読めない」と言う事を再三ならず耳にするのであります。この様に学力低下の問題は、国民的叫び、社会的問題となつて、反省、批判が加えられております。人間育成の上からいへば、我が國の将来の発展を期す上からも、誠に憂慮に堪えません。

私共はつぶさにその事を究明し、この問題を打開する為皆さんと共に努力したいと思ひます。それでは学力低下の原因は何処にあるのでしょうか。

先づ第一に考えられる事は戦時中の空白による愚の  
ものであると思われます。学校は兵営となり、子供  
達は勤労奉仕、空襲による休校等が、最も記憶力の旺  
盛な時代に、基礎学習がなされなかつた事が最も大き  
な原因となつた事は誰しも疑わぬ事実であります。中  
学一年生の例を見ても小学校三年生までの学力は殆  
んど修得して居りますが、四、五、六年の社会的に  
最も必要な、しかも基礎となるべき学力の欠けてい  
るのは、まさしく戦時中の空白と、終戦当時の混乱した  
社会世相が直接子供達に反映した結果ではないでしよ  
うか。又戦前の如く國家的にも個人的にも、明確に目  
標を立てられていれば誰しもそのために努力したであ  
らうが、終戦当時の様に路頭に迷う如き、社会觀念が  
自分から離れていた事が、発奮力を妨げ、ひいては自  
然怠惰となつた事がどれだけ悪影響を及ぼしたか判り  
知れないであります。羅針盤なき船が大洋を航行  
する以上の危険性を持つて居りました。

又新教育の特殊性とも言ふべき社会科の重視に伴う  
教育計画の立案と、その実際に幾多の困難があり、理  
想とするものに向遠し、とする感の強かつた時期に於

ける欠陥等も、挙げ得られるであらう。しかし理想と  
するものを得又近づく為には幾多の困難があり、これ  
を打開しつゝ、進む処に基礎を持つたものが築かれるの  
であつて、当時から現在まで過度期とも言ふべき時で  
一歩前進して批判更正され現に到達している、或は移  
動性を有つた断崖の上に立つ孤児であつたかも知れな  
い。

或は新教育に対する正しい認識が持たれなかつた事  
も或る程度学習課程の判断に迷路となつたのではない  
でしょうか。又百八十度の改革による為の指導者の指  
導技術の不馴れ、基礎を忘れ去り虚空に飛んだ弊害、  
又は生徒の学習の不馴れと言つた様な事や、共通した  
原因の外に、個人的興味能力による等の諸原因が今  
日の反省となつて現われて来たのではないのでしょうか  
特に低下したと指摘されるのは國語力の低下であつ  
て、國民意識の高揚、情操陶冶の面から誠に憂慮すべ  
き事であります。

國語、数学等は所謂基礎教科であつて、いわば道具  
と同じものであつて、道具をしつかり身につけてこそ  
初めて満足な仕事が出来るのであつて、さゆなければ

砂上の樓閣と同様一陣の風に吹きとんでしまひます。  
しかし、従前の教師から生徒への注入式による指導の  
みに頼ることは、社会生活に適応し難く鎌を持つたゆ  
の草を刈る事を知らない状態に陥り易い困難もある  
。教育の目的は自主性の上に立つて初めて千丈の地下  
に根ざす殿堂が築かれる。自主的学習は施設と時間を  
要します。あせらず着実に進みたいと思ひます。

今問題としている学力低下は必ずしも無能の爲で  
なく、先に述べた諸原因による遅進であつて、個人的  
差異はあるとしても、大なり小なりの記憶を辿る事に  
よつて新事実を理解させる事も可能である。その方法  
は千差万別であるけれども、反復練習することは記憶  
力の旺盛な時代には最も効果のある事である。この観  
点から、国語、数学の基礎問題の練習帳によつて継続  
的にこれらを実施する計画を持つて居ります。

又読書指導によつても又基礎学力を向上させる事が  
出来ると思ひます。何れの学習に於ても、能力を無視  
して指導する事は、わからない上に尚わからないと言  
つた事が、興味関心を失ひ、その学習は有りみられな  
いと言う事に欠陥があるのであつて指導は十八十色で

なければならぬ。読書については各人興味関心のお  
もむく処に従つて圖書が選ばれる。これこそ眞に子供  
の姿でこの時期と姿をよくみつめてこそ適切な指導が  
なされていると思ひます。赤裸々な姿ととりくむ事こ  
そ十分に効果を挙げ得ると思ひます。

学業不振の原因の二〇%が直接に読書力が劣つてい  
ると言う事に原因している点から見て、読む為の学習  
から、学習の、為の読書に進んで行かねばなりません  
。読書指導の目標とする処を大ずかみに見ると、

- 一、読書が満足や利益を与える時は何時かを知らせる
- 二、読もうとするものを選ぶ方法はどうかすればよいか
- 三、選んだものを上手に読む林にする
- 四、読もうとした目的に応じて内容を評価する。
- 五、読書から得た知識を活用するにはどうすればよい  
かを理解させる。

要するに社会的要求と個人的要求とが、よく呼応し  
て満足させるやうに指導すべきであります。

従来、読書指導を見ると、大多数の家庭に於ては殆  
ど放任されていた様です。その任に当るのは大體父  
と母でその他はまれであります。小学校時代までは

## PTA会員の皆様へ

小学校  
PTA会長 酒井 きよ

よく指導されますが、社会的適応に、又個人的発達の見聞育成の上からも品位、趣味、陶冶等の点からも最も指導を要する中学時代になると全然指導されてない実情である。又母親が指導に当る場合は概ね消極的指導で、女性徒に対しては一般に禁止する傾向にある。この時代の読書意欲は特に女性に旺盛でこれが為に却つて逆効果をまねく事もしばしばあります。

この年令に必要な事は、優秀何れの子供でも、許される範囲内でその能力に応じた最高のレベルに達する様にする子供をもつとよく読める様に援助する展開的指導が必要であります。読む範囲も広く、多くの種類を読む様に仕向け、技術を向上させ、自発的、独立的読書人として、発達させたいと思ひます。

其の他種々原因があると思ひますが、熱意と努力によつて、子供に応じた指導をお願い致します。親は子供の為に、子供は自己と子孫の為に「誠実に努力しよう。道は必ず開かれる」の愚言を提して、御考察御協力をお願いし、共に問題解決に精進致したいと思ひます。

本村PTAが誕生して五年、学校種別PTAの理想のもとに発展的に小学校PTA、中学校PTAに組織が之を完了し、大地に根を下ろした民主的な運営がなされるようになりましたことを会員の皆様と心から喜びたいと思ひます。

本PTAの一学期間の活動状況を反省して皆様の一層の御協力ををお願い致します。第一に会員の自主的活動が活発になつた点をあげたいと思ひます。去る八月上旬学校裏の溝の清掃作業の実施と学校の運動場の砂場の砂盛り作業を委員全員で実施いたし、その美事な成績に対し学校並村当局より深い感謝をいただいております。

次に会の運営が民主的な軌道に乗つて参りました。七月中旬に部落PTAを開催致しましたが、何れも出席率が向上し、且つ時間が厳守され、更になごやかな中に活発な論議が展開され、PとTとの間の真剣な話

-(20)-

し合ひの態度は感激の至りでした。この熱が部落子供会後援会の活動を促し、磯浜に於る磯海学校の開設と部落別の東京見学の実施へと発展致しました。

第三に会員のPTAについての自覚と認識が深められて参りました。即ち各種委員会、その他の会合が自主的に多くとられて、その出席がよくなつて参りました。話題も豊富に論議も一部の者でなく全員によつて討議されるように生長して参りました。

斯様に本PTAの活動が活発化して参りましたことは会員の皆さんの飛躍成長の結果であります。よい子の育成のため一層の御協力をお願い致します。

## 今年の子供会

後援会連合会長 岡田 久

この頃御父兄の皆様いかゞ御暮しですか  
さて子供会も順風に帆をあげて進みつゝ、あります  
かえりみますと、二十二年発足してすでに四ヶ年を  
経過しました。その間に、色々行事をやつて来まし  
たが、小生の不勉強の結果なんの効果もなく誠にすみ  
ません。今年からは小生忙しいので、辞退したのです

が、又々後援会長を任命され、これから先一体どうしようかと考えて居ります。

今年には各字に強力な後援会が出来たのですから、さぞ大なる効果があると今から喜んで居ります。一口に子供会とは、これからの人々を立派な者に育てようと言ふ事です。色々な方法なり、その他の事があると思ひますから、村内の皆様の後援を是非お願致します。

今各字の子供会が、一日の楽しいリクリエーションとして、東京上野動物園見学をして居ります。小生も古米子供会と一諾に一日を暮らせて戴きましたが、子供達のあの喜ぶ姿を見ると、本当によかつたという感じは一ぱいです。二学期になつたら是非皆さんとお話をして、益々御後援をいたゞきたく思ひます。

## お手伝のしつけ

小学校 笹本 節子

「今の子供とかけて何と解く」—— 巡査の警棒  
その心は「ぶらぶらして何の役にも立たない」  
という、とんち教室のなぞなぞをさいたのは たしか

一昨年のように思はれる。一等として全国に発表されたその答の、いかにもそのものずばりで巧妙であるが、毎日子供と生活している私にとつては、何の役にもたない。ときいて憤慨にたえなかつた。そして明日からの教育に大いに考えねばならぬと思つた。

ところが、ついこの間、ある部落へ用事があつて午後四時頃行くと、軒下に小さな背を丸くして、何かしら手先を動かしている姿が目にとまつた。自転車を下りてそばへ行つて見ると、からくりに干したいんけん豆を一さやずつ、はりつぱりとわつては、ますの中へ入れている。ますの中はもう二合位の豆が入つていた。「あら、まめむきしてゐるの、よくお手伝するのね」と言つてみると、裏の方からおばあさんが出ていらつしやつた。「よくやりますね」というと「毎日何かしらやるんだと言つて草をぬいたり土間をばいたり、一きりやつてあそぶんですよ」と話して下さつた。

それで、〇〇さんが、林みに入つてすつとしてゐる。ことがわかつた。そうして毎日反省表に〇をつけて頂いて安心して床に入るそうです。きつと働いて、その結果を正しくつけて頂く、そして安心する何と尊い働

のない清純な子供心なのでしょう。

〇〇さんのお友達は、四百人ありますがお林中のお手伝はどうでしょうか、お母さま方よくお考え下さい。〇〇さんと同じようにした子もあると思います。しかし、大勢の中ですから、やらなかつた子も二三あるかと思ひます。やらなかつたからといつて小言をあげてはなりません。いやいややるのでは知つて着てから、何でも同じですが喜んで進んでくれる様に仕向けるのが大事です。それには小さな事でも良い事をしたらすぐ、ほめてやるのです。今日は何をしても大変なすかつたとか、すると子供は又ほめて貰いたくて前より、きつと早く上手にするに違いありません。

そして又進歩を認めたままにはめるのです。ただ、た、子供とかがおろいだからとか、あまり意味のないのはめては、逆効果となりますから、必らず行儀をみとめてほめて下さい。

子供協同組合貯金高(八月一日現在)  
中学校 七万八千四百五拾六円廿三銭(一、五〇名)  
小学校 拾貳万四千五百拾壹円参拾九銭(三、九八名)



### 進学生を お持ちの父兄方へ

中学校 赤塚世意子

長い夏休みも半ばを過ぎ、やがて学習の山となる二学期がはじめられようとしています。この春送り出した卒業生の進学をめぐる苦勞談が未だ、耳元に残つているうちに、また今年度の進学が思いやられる時期になりました。定めし今年度の進学生をお持ちの三年生の父兄の方々は勿論のこと、將來お子さんの進学を希望して居られる。多くの父兄の方々は、この問題について、いろいろと御察じの点が多い事い事とお察し致します。そこで、毎年進学生を送り出して感じさせられる問題や、反省させられている点、是非、父兄の方々にお願いしておきたいことなどを拾つて、申し述べてみたいと思ひます。

卒業学年になつてから、急に進学が我が身にふりかゝつて来たように騒ぎだすのは、実は少し遅過ぎることです。出来れば中学一年に入學した時、卒業後の進路については受け持ちの先生と話し合ひよく連絡をとる

三年間の進み方を見守つて行く事が最も必要な事です。学力適性検査の期日が切迫してから、急に進学を申し出たやうな場合、能力の優秀なお子さんとは別として、そうでない限り、お互に大変苦勞をすることになります。学力低下の問題なども、期日がなくてはならないかもしれません。その上、はじめから進学を覚悟して進むか進まないかで、三ヶ年の間には大きな開きが出来てしまうことがあります。昨年度から学力適性検査として、社会、國語、数学、理科、音楽、図工、体育、家庭等、八科目について総合された問題が出るようになりました。成績は、総合点によつて表示され、科目別の点数は示されませんが、この総合点の順位によつて、合格不合格が大体決定されてしまひます。

この春の適性検査の時、試験場から出て来たばかりの生徒達が口々に「國語らしい問題は、ちつと出なかつた」とか「学校で課外勉強にやつた問題など全然出ない」とか言つていましたが、その問題をよくよんでみると、どの問題も國語力を試すやうなもの、又すべて、中学校一年から三年までに養つた基礎能力が問題を解く鍵であることがはつきりわかります。

これによつても、平生の学習をしつかり積んでおく必要が痛感されるわけです。つまり、毎日行つてゐる毎時間の学習を、しつかり自分の力として蓄えることが、最も大切な勉強の仕方であるということになります。今年度も学力適性検査の期日は、二月初旬か、中旬頃と思います。未だ進学に間のある一年生や二年生のお子さんをお持ちのお宅では、どうぞ今からこのつもりで、一日々々の学習に力をいれていただくようお願い致します。もうすでに数ヶ月後に適性検査を控えた三年生は、出来る限り馬力をかけて、能力向上に努力する必要があると思います。特に男生に、極力頑張つていただきたいと念願いたして居ります。

(23) 次に父兄の方は、自分のお子さんの力をよく認識した上で進学を考え、進学させようとする学校をえらんでいただきたいことです。なるべくよい学校、程度の高いところをと、親の虚栄心が先に立つて、どうやら入学はさせたものの、お子さんの能力より遙かに高度の学習に、いくら努力しても追つかず、余祐輝輝の友人を羨みながら、いつかクラスの下積みになつて苦しみ端がなければならぬ悲惨な学校生活を余儀なくしているという例も、よそにはあるときいています。学校としては、中学校三ヶ年を経過するうちには、大ていお子さん方一人々々の能力は、見通しがついて来ます。その上標準化された学力検査や知能検査の実施などによつて、現在の能力程度は勿論、将来性なども予想がついて来ます。毎年進学先の高校から、入学後の成績が送られたり、直接、高校の先生方と懇談する機会もありますので、こちらで予想していただくこと、進学後の状況とが、殆んどくるいなく一致していること等よく解ります。

どうぞ今後共、御家庭と学校とよく連絡していただき、お子さんの将来に、無理のないよう、将来の職業のことも考え合わせ、お子さんに最適な学校をえらばれますことを切望いたします。そして御希望が叶われます様、共々に御協力の程をお願致します。

### 中学校に於る 職業家庭科について

昭和二十二年に新制中学が発足して職業家庭科が新

(24) 設され四年有餘になります。がそれはどの様な教育目標を持ち又どのやうな事を取扱つてゐるかを皆様にご理解して戴き御協力をお願い致したいと思ひます。

職業家庭科に於ては生徒にいろいろの仕事を経験させまた産業界のありさまやいろいろの職業の様子を理解させて自分に適した職業を発見させて生徒達の将来の方針をまよふことなくきめることが出来るように指導すること、即ち一つには實際生活に役立つ仕事を身につけた一つには将来の方針をきめるという二つの目標を以て設けられたのが職業家庭科であります。

生徒達の将来の希望を聞いてみますといろいろな方面にわたつておりますが今その概略を二三年生の男子について調査した結果を示しますと次の如くであります。

- 第二学年男子
- ① 上級学校進学希望者 十五名
  - ② 普通高等学校を希望するもの 九名
  - ③ 農業高等学校を希望するもの 十八名
  - ④ 就職関係

商業方面を希望するもの 三名  
工業方面を希望するもの 五名  
俸給生活者(会社員)を希望するもの 四名

第三学年男子

- ① 上級学校進学希望者 六名
- ② 普通高等学校を希望するもの 七名
- ③ 農業高等学校を希望するもの 一名
- ④ 就職関係

農業方面を希望するもの 四名  
商業方面を希望するもの 五名  
工業方面を希望するもの 四名  
俸給生活者を希望するもの 五名

右の調査で上級学校の進学希望者特に普通科系統を希望するものが割合に多いこと農業以外の職業につきたいというものが約半数あることがわかります。この調査は生徒の希望でありますから更に父兄の希望及び中学在学中に職業家庭科を学んでゆくうちに各人の適性を発見して将来自分が最も生きがいを感じて生活出来る様な職業がえらべる様にしなければならぬと思ふ。

のであります。そうすることが各人が幸福になれることとであり又社会全体としても有意義なことであると認うのであります。

そこで職業家庭科の内容としては農業的水産的なもの工業的なもの商業的なもの家庭的なものを取りあげこれらの各々を仕事技能技術に関する知識理解家庭生活職業生活についての社会的経済的知識理解の四つに分け本校に於いては男子コース女子コースの二コースについて右の内容によつて地域的な要求学校の事状等考慮に入れて各学年のカリキュラム(教科課程)が編成されているわけです。

最後に皆様に職業家庭科への協力をお願い致したいと思ひます。例えば皆さんが現在の職業をえらんだ理由、その職業の現状と将来、その他のことについて特別講義をして戴きたいと思ひます。それは生徒の職業についての理解にとつて生きた教育でありましょう。

また実習についても皆様の尊い経験をおしてのすぐれた技術を指導して戴いて、この職業家庭科の教育を切にお願い致します。

### 中学校父母と先生の会に就て

中学校  
PTA会長 塚本 清

子に対する親の愛情ほど尊いものはないのであります。よりよき人となりするために隣りの子ゆその願りの子ゆよい子にしたいといふ、普遍的な愛情をゆつて導くことが大切であると信じます。

私達人類にとつては、平和と民主主義とは普遍的の理念でなければなりません。民主教育に対し理解を深め之を推進することが道徳的批判力を持つ円満な人格を構成して社会生活家庭生活の水準を高めるものと信じます。父も母も教師も自らを知りつゝ、聡明な協力によつて生徒の訓育に関心を持つことが最も望ましい事であり、従つて教育が脚土から浮き上つた形式的なものであつてはならないし私達の会が單なる学校の御用聞き程度であつてもならないと思ひます。私たちは小学校の児童の父兄であると同時に中学校の生徒の父兄であるので、「父母と先生の会」として共に連絡協調して児童生徒の福祉増進の爲努力したいと考え、海浜学校の開設、運動場の整備排水溝の浚渫、成人

### 編輯後記

今月は教育特輯として、編輯いたしました。中小学校共、各先生方が豊富な蘊蓄に基いて、抱負や研究をはじめ、新教育の在り方及指針を発表して下さいました。もとより限られた紙面で、何れも存分に書いて頂くことができませんでしたが、特輯号としての意義と効果が期待以上に評価されるならば幸に存じます。

『さかえ』 第九号

昭和廿五年十一月三日 創刊  
昭和廿六年八月十五日 印刷  
昭和廿六年八月十五日 発行

編輯人 栄村公民館弘報委員会

印刷人 土浦市城中城町九一九

かすみ 騰亭 堂

電話 四八九番

発行人 栄村公民館長飯島吉亮

教育講座の開設 学校參觀日の設定 部落座談会の開催 学校学級座談会の開催 図書館の充実 用品の購買 貯金の奨励等の各種行事を計画し着々実施してありますが皆様の御理解ある御協力によつて円満な実績を上げつゝあることは誠に嬉しい事であり、要するに父兄の皆さんが学校に近ずき学校を知つていただくことが最も大切なことであり、新しい教育方法を早く身につけていただくことになり、各種の競争を通じて御近づきをお願ひしたのであります。運動場のせまいことも産業教育を振興したいことも科学教育の実際化も学用品を統一したいことも図書館を充実させたい事も徳育を振興したいことも目の前に実態にふれることによつて切実な叫びとなることと思はれます。同時に家庭に於ても部落においても教育的環境の整備を計る様努力したいと考えます。此の点で遂次各部落に小運動場の出来ることは誠に嬉しい事であり、学校に於ての時間と家庭に於ての時間とを考えると家庭教育が如何に大切であるかという争がわかり、私達は強い固結の「父母と先生の会」を通じて難しい教育という大事業を円満に発達させたいと御協力を切望して止みません。